

# 図書館だより

No.100 December, 2025



## 読書のすすめ

📖 AI時代に  
「考える力」を磨く  
P1 生物応用化学科  
谷本 勝一

📖 極限環境で科学する  
材料システム工学科  
P2 小林 領太

## 教員推薦図書

📖 トムラウシ山遭難は  
なぜ起きたのか  
P3 機械工学科  
中尾 哲也

📖 私の個人主義  
電気電子工学科  
P3 林 秀原

📖 海中ロボット総覧  
制御情報工学科  
P3 上田 拓実

📖 運を支配する  
一般科目（文科系）  
P3 福嶋 洋

📖 人生はワンチャンス！  
（「仕事」も「遊び」も楽  
しくなる65の方法）  
P3 一般科目（理科系）  
小山 暁

## 私の一冊

📖 星を継ぐもの  
機械工学科  
P4 5年 太田 明孝

📖 青くて痛くて脆い  
電気電子工学科  
P4 5年 宮嶋 柁吉

📖 東ドイツ史 1945-1990  
制御情報工学科  
P4 4年 新垣 琳

📖 マジックツリーハウス 1  
恐竜の谷の大冒険  
P4 生物応用化学科  
3年 松尾 風汰

📖 かか  
材料システム工学科  
P4 4年 大城 一之

📖 キノの旅  
-the Beautiful World-  
P4 物質工学専攻  
1年 末武 春人

## 図書館からのお知らせ

📖 学生用図書・  
テクノネット久留米  
P5 文庫等一覧

📖 Information  
編集後記  
P7

National Institute of Technology, Kurume College Library  
久留米工業高等専門学校図書館



## A I 時代に「考える力」を磨く

近年、ChatGPTをはじめとする生成A I（Artificial Intelligence）の進化は目覚ましく、私たちの生活や仕事のあり方を大きく変化させています。A Iは膨大なデータを学習し、文章や画像、音声、さらには動画までを生成できます。その力は圧倒的である一方、人間の多くの作業がA Iに代替されるようになり、「人間にしかできないことは何か」、「人間らしく生きるとはどういうことか」が改めて問われています。この問いに対しては各人各様の答え方があると思います。ただし、学生の皆さんにとっては好むと好まざるに関わらず、この問題と無関係に進路やキャリアを考えることは次第に困難になっていくでしょう。だからこそ、一度立ち止まり、腰を据えて真剣に考えてみてはどうでしょうか。ここでは、その一助となることを願いつつ、二冊の書籍を紹介します。

オックスフォード&ケンブリッジ大学  
世界一「考えさせられる」入試問題  
オックスフォード&ケンブリッジ大学  
さらに世界一「考えさせられる」入試問題  
ジョン・ファードン著：小田島恒志、小田島則子翻訳



「あなたは自分を利口だと思いますか？」——こう尋ねられたら皆さんは何と答えますか？「あなたならリングをどう説明しますか？」と聞かれたら？「カタツムリには意識はあるでしょうか？」と尋ねられたら、面食らって思わず口をつくんでしまうかもしれません。これらは性格判断や、IQテストではなく、実際にイギリスの超名門オックスフォード大学（世界大学ランキング1位）とケンブリッジ大学（同5位）の面接試験で出題された

入試問題です。こうした「思考実験」とも言える難問奇問に、18、19歳の受験生が、極度の緊張状態の中でよどみなく答えることが求められます。中には、学生の皆さんでも少し考えれば答えられるものもありますが、多くの問題は背景知識に加えて、自身の価値観や人生観を踏まえながら、自ら論理を組み立てて回答することが必要とされます。ここで試されるのは「正解」を答えることよりも問いをどう受け止め、どう考え抜くかです。ここにはA Iには真似できない「人間ならではの思考の深さ」があります。A Iはもっともらしい答えを提示できますが、「自分はなぜそう考えるのか」、「この問いは自分にとってどんな意味をもつのか」といった自己言及的な思考はできません。これらの入試問題が突きつけるのは、まさに「自分の頭で考える」営みであり、問いを通じて自身を捉え直し、言葉にする過程にこそ、人間の思考の本質があると思います。

A I時代に人間らしく生きるには、情報処理の速さを競うことではなく、問いを恐れずに考え抜く力を磨くことが必要となると思います。オックスフォードとケンブリッジの入試問題は、そのための絶好の教材です。正解が無数にあるように見える問いに対し、A Iの答えを鵜呑みにせず、自分なりの立場を自分の言葉で表明する——その営みこそ、人間にしかできないことではないでしょうか。

さて、ここまで真面目な話をしてきましたが、良い機会ですので、この書籍に掲載された入試問題から、挑戦できそうなものをいくつか紹介します。是非考えてみてください。そして答えに行き着いた人で、特に面倒でなければ答え合わせに来てください。「ここに3 L用の水差しが一つと5 L用の水差しが一つあります。4 Lを量りなさい。」「なぜ、昔、工場の煙突はあれほど高かったのですか？」「もしこの紙を無限回数折りたたむことができるとしたら、何回折れば月に届くでしょうか？」。特に、紙の折りたたみの問題は挑戦してみてください。意外と少ない回数で月に届くことに驚くと思います（ヒント：折りたたみ回数の公式記録（ギネス世界記録）は12回で、20年以上前に高校生によって達成されました）。



## 極限環境で科学する



図書館所蔵情報  
B-B || B || 1669

「極限、という言葉には情緒的な響きを感じられます。」

この文は伊達宗行先生の極限の科学の書き出しです。極限環境といえば、高温、低温、高圧、高真空など宇宙環境のような環境を思い浮かべる方々も多いのではないのでしょうか。工場見学旅行の引率でJAXAに行ってきましたが、国際宇宙ステーションなどは、太陽光が当たる時と、地球の影で太陽光が当たらない

時で200℃以上も温度差があるそうです。また、無重力環境など宇宙空間ならではの環境がそこにはあります。そういった夢のある環境下で行われている科学について書かせていただきます。実際にどのような現象が起こるのか、どんな研究が行われているかも踏まえて極限環境を研究する研究者の醍醐味を少しでも理解いただけたら幸いです。

私がこの本を手にとったのは大学1年が終わろうとしている2月のことでした。この本には、極限環境下で起こる現象や極限環境を作り出す装置の説明がわかりやすく書かれていました。温度を上げることで鉄の磁気消失すること、極低温と高圧化では鉄が超伝導を示すことなどに興味を惹かれ、私が磁性の研究者になろうと思ったきっかけでもあります。超伝導状態は磁場を印加すると壊れるというのがそれまでの常識でしたが、高圧力をダイヤモンドアンビルなどで作り出せるようになったことで初めてわかった現象であると感じました。この本を通して材料を極限環境に置くことで新たな現象、新規材料の発見につながるということを学ばせていただきました。

極限環境の一つとして、私が普段から研究に用いている強磁場が挙げられます。磁場というのは非接触で作用させることのできるエネルギーです。この磁場によるエネルギーは温度や圧力と比較すると小さく無視されていることも多いですが、超伝導磁石の開発によって10T

(テスラ)級の磁場を発生することができるようになり、研究が進められるようになりました。強磁場の応用としては、リニアモーターカーやMRIなどが身近なものとしてあります。産業に目を向けるとシリコンの単結晶の合成にも磁場を用いる場合があります。

強磁場環境下での持つ磁性に応じて特異な現象が観察されます。例えば、モーゼ効果と呼ばれる現象があります。旧約聖書にも書かれているモーゼの海割りを強磁場環境で再現することができます。強磁場環境下において水は磁石に反発するので10T級の磁場を用いることで水を左右に分けることができます。このように物質の磁性の差を利用することでさまざまな物質を分離する研究が行われています。他にも磁性を利用することで、引きつける力で擬似的に重力を増やしたり、反発する力で重力を減らしたりすることができるため、擬似的に過重力や無重力環境を再現することができます。たんぱく質や化学反応の研究に利用されており、重力下とは異なる結晶が合成されます。

私も実験を行っております材料分野では、強磁性材料を合成するのに使われます。強磁性と書くと馴染みない方が多いかと思いますが、簡単に言うと磁石です。強磁場下では強磁性相の自由エネルギーが減少するため安定化することが知られています。このことから強磁性相を優先的に合成することができます。また、磁石と磁石を近づけるとN極とS極が引きつけ合うことは皆さんご承知かと思いますが、この現象を利用することで材料の組織を配向、配列することができます。したがって磁場中で合成される材料には特有の組織が現れます。まだまだわかっていない部分も多いですが、材料の組み合わせや化学反応の種類などさまざまなパラメータの変化に合わせて磁場中での現象も変化するので私自身も学びながら研究を行っています。また、さまざまな複合的要素による新規材料発見の可能性が多い点も魅力的です。

この本の背表紙にも書かれているようにナノテクノロジーの次にやってくる極限技術について、皆さんもぜひ一度、極限の科学を読んでいただき、非日常的な世界観を感じていただくと幸いです。



# 教員推薦図書

羽根田 治、飯田 肇、金田 正樹、山本 正嘉 著  
**トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか**  
 (山と溪谷社)  
 機械工学科 中尾 哲也

毎年のように遭難事故が発生しているが、この本は、当時（2009年7月）世間を騒然とさせた遭難事故について、詳しく書かれている、「低体温症」の恐ろしさを知ることになるし、そうならない為の対策を知るきっかけにもなる。

事故が発生すると、事故調査委員会が発足し、最終報告書が出されるが、最終報告書を読んだ上で、本書を手にとると良い。さまざまな分野の専門家が多方面から分析検証しており、今後このような事故が起こらないことを切に願う一冊である。

夏目 漱石 著  
**私の個人主義** (青空文庫)  
 電気電子工学科 林 秀原

日本に関心を持つようになったとき、最初に出会った作家は夏目漱石でした。『坊っちゃん』『こころ』『吾輩は猫である』などで広く知られる彼は、日本近代文学を代表する人物です。明治の時代、西洋文化が急速に流入し、人々が価値観に迷う中で、漱石は「自己本位」を確立することの大切さを説きました。その考えは1914年の講演『私の個人主義』によく表れており、ここで漱石は、単なる権利の主張ではなく、必ず道義的責任を伴うと述べています。100年以上前の講演ですが、SNSや情報があふれる現代社会に生きる私たちにとっても示唆に富み、高校生が自分らしく考えながら社会と向き合うための力を与えてくれます。

図書館所蔵情報：081 || N || 3(42)

浦 環、高川 真一 著  
**海中ロボット総覧** (成山堂書店)  
 制御情報工学科 上田 拓実

本書は、深海探査や海洋観測に使われる海中ロボットを幅広く紹介する一冊です。学生時代に何度も手に取り、水中ロボットの実験計画を立てた思い出があります。読み返してみると、発刊から30年余りが経ち、ロボットの構造や用途、運用事例には随分と変化がありました。しかし、最新の海洋工学の図書「Handbook of Marine Craft

Hydrodynamics and Motion Control (Fossen,2021)」に示されるロボットの運動モデルは、執筆当時と変わっていません。海洋研究やロボット工学に興味がある方にとって、今も十分に価値のあるガイドブックです。絶版で手に入りにくいのは少し残念ですが、それもまた愛着の理由かもしれません。

櫻井 章一・藤田 晋 著  
**運を支配する** (幻冬舎新書)  
 一般科目 (文科系) 福嶋 洋

「運」とは何でしょうか？ 努力が報われず、成功者を前に「あの人は運がいいから」「住む世界が違うから」と感じたことはありませんか。若かりし頃、私もそう感じたことがあります。しかし、運があるように見える人は、人知れず正しい選択と行動を積み重ねているものです。高専生活の5年間でも、その差は感じられるでしょう。しかし、これから長い人生を歩む皆さんにとって、日々の行動の積み重ねが、やがてとてつもなく大きな差となって現れます。この本を手にとってあなたも、「運」を偶然と捉えず、正しい認識と適切な行動で、「運」ある人生を歩んでみませんか。

水野 敏也、長沼 直樹 著  
**人生はワンチャンス！**  
 (「仕事」も「遊び」も楽しくなる65の方法)  
 (文響社)  
 一般科目 (理科系) 小山 暁



私はこの本を、ワンコが好きな知人からもらいました。たくさんのワンコの写真が掲載されていて、それを見ているだけでも十分楽しむことができます。一方、それらの写真の一つひとつに、著名な人々の名言や格言が添えてあり、ワンコの写真はその言葉をコミカルに再現しています。また、写真の裏面では、名言や格言が発せられた訳が説明されています。私たちは、日々の生活の中で、考え方に迷うことや、難しい選択を迫られる状況に、直面します。そんなとき、かわいいワンコの写真と一緒に、この本に集められた先人たちの名言や格言に、助けてもらえるかもしれません。一度、手に取ってみてください。





# 私の一冊



ジェイムズ・P・ホーガン 著 池 央耿 訳  
星を継ぐもの (東京創元社)



私はSF小説を読むのが好きで様々なものをよく読むのだが、最近読んだ中で特に刺さったのがこの『星を継ぐもの』だ。話の始まりの舞台は月。人類が1969年に初めてその土を踏んだ土地で、「真紅の宇宙服を来た遺骸」が発見される。しかも年代測定の結果、その遺骸は5万年前のものだと判明する。彼はいったい何故月に居たのか。過去の文明か、宇宙人か。それともまた別の存在なのか。小説を読み進めていくうちに判明していく断片的な事実が、「月に遺された5万年前の人間の遺骸」というありえない現実の正体を明らかにしていく。登場人物である科学者と伴に真相を探っていくかのような体験に、是非浸ってほしい。

(機械工学科5年 太田 明孝)

メアリー・ポープ・オズボーン 著 食野 雅子 訳  
マジック・ツリーハウス  
第1巻 恐竜の谷の大冒険 (KADOKAWA)



この本は小学生の時に読んだ、私が本を読むようになったきっかけの一冊です。あらすじとしてはアメリカに住む兄妹が、念じるとその時代へ行ける不思議なツリーハウスからいろいろな時代に行き大冒険をするというシンプルな話です。しかし、本をあまり読んでいなかった私にとって1ページごとが知らない世界の知らない出来事という初めての体験で興奮したのを覚えています。「私の一冊」を書くにあたって色々な本が脳裏をよぎりました。ただ、初心に帰ってみると自分を本にのめりこませてくれたのはこの一冊だと思ったので紹介しました。時には初心に帰ってあなたの原点の一冊を読み返してみるのはいかがでしょうか？

(生物応用化学科3年 松尾 風汰)

住野 よる 著  
青くて痛くて脆い (KADOKAWA)



進路や将来に迷い、理想が現実押し流されそうになる瞬間は誰にでもあります。そんなときに会ったのが住野よるさんの『青くて痛くて脆い』です。「世界を変えたい」という理想を掲げた若者たちがサークル“モアイ”を立ち上げ、奮闘します。しかし、現実の壁にぶつかり、思いが揺れ動く過程は、自分自身の進路への葛藤と重なります。この作品が特別なのは「理想を捨てろ」と言わず、「現実の中でも心の軸を失わないでほしい」と語りかけてくれること。完璧に叶えられなくても、理想を覚えていようとする姿勢こそ成長だと教えてくれます。これからの道に迷っている人にとって、そっと前を向く勇気をくれる一冊です。

(電気電子工学科5年 宮嶋 柊吉)

図書館所蔵情報：913 Ⅱ Z-S Ⅱ 49

宇佐見 りん 著  
かか (河出書房新社)



私が紹介する一冊は、宇佐見りん著『かか』という小説です。この小説では主人公の浪人生の女の子・うーちゃんと、そのシングルマザー・かかの愛憎が描かれています。この作品の特徴は、「かか弁」と呼ばれる家族にしかない言葉遣いで、終始物語が描かれているところです。母親として壊れていくかかを見たうーちゃんは、かかを憎しみつつも「私がかかをちゃんとした状態で産み直したい」と思うほどの気持ちを抱えています。生々しく鮮明な、家族単位にしかない世界の解像度に息を呑むような物語です。家族から自立しようとしている人や、「家族のつながりって何だろう」と考えている人におすすめです。

(材料システム工学科4年 大城 一之)

図書館所蔵情報：913 Ⅱ Z-U Ⅱ 11

ウルリヒ・メーラート 著 伊豆田 俊輔 訳  
東ドイツ史 1945-1990 (白水社)

ドイツ民主共和国 (DDR)。皆さんにとってはあまり馴染みのない国名かもしれませんが。冷戦時代、東側陣営の最前線であった国で冷戦終結後、ドイツ連邦共和国に吸収される形で滅亡しました。そんな国の歴史をわかりやすくまとめたのがこの本です。基本的には時系列順に叙述されていくため、物語性もあり、初心者でも読みやすくなっています。また、本書の特徴として市民生活や文化史にも言及していることが挙げられ、よりDDRを身近なものとして感じやすくなっています。東ドイツを含め、東欧の冷戦終結後の体制転換 (東欧革命) は現在の世界情勢にも密接に関わっています。

その入門書として、この一冊、如何でしょうか。

(制御情報工学科4年 新垣 琳)

時雨沢 恵一 著  
キノの旅1 the Beautiful World (KADOKAWA)

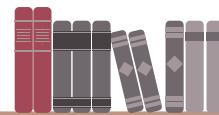
「世界は美しくなんかない。そしてそれ故に、美しい。」旅人キノと、おしゃべりな相棒のモトロード (二輪車) エルメスは、世界を巡る旅を続けます。この作品は、各話完結の短編小説で構成されています。キノはひとつの国に3日間しか滞在しないというルールで、独自の文化や価値観を持つ国々を訪れます。彼らが目にするのは、時に理想的、時に目を背けたくなるほど残酷な世界です。各話の終わりがはっきりしないことも多く、読者の間で考察が盛んです。私のおすすめは、「雲の上で」、「迷惑な国」、「船の国」です。この寓話的なスタイルを持つ本作は、星新一の作品が好きな人に特におすすめの一冊です。

(物質工学専攻1年 末武 春人)

図書館所蔵情報：913 Ⅱ Z-S Ⅱ 3(8)



# 図書館からのお知らせ

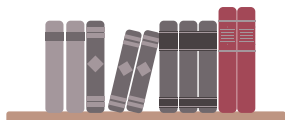


## 学生用図書・テクノネット久留米文庫等一覧

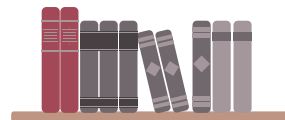
4月～10月までに購入した図書をまとめました。

学生用図書（中央）
健康寿命と身体の科学：老化を防ぐ、50歳からの「運動・食事・習慣」
続・入試数学伝説の良問10：良問と解法で高校数学の極意をつかむ
知られざるサメの世界：海の覇者、その生態と進化
「分かりやすい説明」の技術：最強のプレゼンテーション15のルール
「分かりやすい表現」の技術：意図を正しく伝えるための16のルール
生命にとって金属とはなにか：誕生と進化のカギをにぎる「微量元素」の正体
自分ゴトとして考える難民問題：SDGs時代の向き合い方
学校の戦後史
てっばく発鉄道物語
もしもハチがいなくなったら？
歴史のなかの貨幣：銅銭がつないだ東アジア
東京美術学校物語：国粋と国際のはざまに揺れて
ヒトとヒグマ：狩猟からクマ送り儀礼まで
ルボ軍事優先社会：暮らしの中の「戦争準備」
リンカン：「合衆国市民」の創造者
世界の貧困に挑む：マイクロファイナンスの可能性
ビジネスと人権：人を大切にしない社会を変える
からだの「衰え」は口から：歯と健康の科学：健康寿命を左右する口のケアの最前線
書とはどういう芸術か：筆触の美学
外交とは何か：不戦不敗の要諦
デザイン経営：各国に学ぶ企業価値を高める戦略
平等とは何か：運、格差、能力主義を問いなおす
コミンテルン：国際共産主義運動とは何だったのか
世界の教育はどこへ向かうか：能力・探究・ウェルビーイング
神道とは何か：神と仏の日本史
近代日本の対中国感情：なぜ民衆は嫌悪していったか
脳・心・人工知能：数理で脳を解き明かす
いかにして解法を思い出すのか「高校数学」
認知症とはどのような病気か：脳の構造としくみから全体像を理解する
硬くて柔らかい「複雑系」骨のふしぎ：からだを支えるだけでない、知られざるはたらき
本ができるまで：カラー版
「分かりやすい文章」の技術：読み手を説得する18のテクニック
いかにして解法を思い出すのか「高校数学」
ケアと編集
コーポレートガバナンス入門
生きるためのブックガイド：未来をつくる64冊
日本人拉致
和菓子京都
わかりあえないイギリス：反エリートの現代政治
緑地と文化：社会的共通資本としての杜
ブラック・カルチャー：大西洋を旅する声と音
ラジオの、光と闇
宇宙線のひみつ：「宇宙最強のエネルギー」の謎を追って
生命の起源を問う：地球生命の始まり
世界は基準値でできている：未知のリスクにどう向き合うか
「超」入門三角関数：三角は「円と波」から考える！
原子爆弾：核分裂の発見から、マンハッタン計画、投下まで
戦争と法：命と暮らしは守られるのか

セカンド・チャンス：シェイクスピアとフロイトに学ぶ「やり直しの人生」
電子を知れば科学がわかる：物質・量子・生命を司る小さな粒子
日本軍慰安婦
ケアの物語：フランケンシュタインからはじめる
グローバル格差を生きる人びと：「国際協力」のディストピア
イノベーション：普及する条件
光の美術：モザイク
南京事件
未来の夜空はどう見える？：銀河が教えてくれること
ボクは日本一かっこいいトイレ清掃員
恐竜大絶滅：陸・海・空で何が起きていたのか
ベルリン・フィル：栄光と苦闘の150年史
イタリア食紀行：南北1200キロの農山漁村と郷土料理
ロシア政治：プーチン権威主義体制の抑圧と懐柔
明治維新という物語：政府が創る「国史」と地域の「記憶」
政治哲学講義：悪さ加減をどう選ぶか
集団はなぜ残酷にまた慈悲深くなるのか：理不尽な服従と自発的人助けの心理学
二十四史：『史記』に始まる中国の正史
宇宙開発×テクノロジー：半導体・AI・人類の未来
投資家が教える宇宙経済
深夜に花咲く宇宙ディープな話
宇宙ビジネス：星を見るのが好きな人から専門家まで楽しく読める宇宙の教養
日本の宇宙開発最前線
人工衛星・惑星探査機のための宇宙工学
ロケットシステム
有人宇宙学：宇宙移住のための3つのコアコンセプト
#趣味で作る人工衛星
あなたの超小型衛星を作ってみませんか？：設計・製作から運用まで
宇宙ロケット開発入門：フルカラー解説：次世代輸送インフラの実際
ラシード=アッディーン『集史』：「モンゴル史」部族篇訳注
フランクリン・ローズヴェルト：ニューディールと戦後国際体制の創設者
アリー：伝説になった神の獅子
光武帝：「漢委奴国王」印を授けた漢王朝の復興者
ユスティニアヌス大帝：世界に君臨するキリスト教ローマ皇帝
大航海時代の群像：エンリケ・ガマ・マゼラン
近代中央アジアの群像：革命の世代の軌跡
コルテスとピサロ：遍歴と定住のはざままで生きた征服者
ロシア農奴解放と近代化の試み
歴史を歴史家から取り戻せ！：史的な思考法
歴史総合パートナーズ 2 議会を歴史する
歴史総合パートナーズ 3 読み書きは人の生き方をどう変えた？
歴史総合パートナーズ 4 感染症と私たちの歴史・これから
歴史総合パートナーズ 5 先住民アイヌはどんな歴史を歩んできたか
歴史総合パートナーズ 6 あなたとともに知る台湾ー近現代の歴史と社会
歴史総合パートナーズ 7 3・11後の水俣
歴史総合パートナーズ 8 帝国主義を歴史する。-- 清水書院.
歴史総合パートナーズ 9 Doing History:歴史で私たちは何ができるか?..清水書院.
歴史総合パートナーズ 10 国境は誰のためにある?ー境界地域サハリン・樺太ー..清水書院.
歴史総合パートナーズ 11 世界遺産で考える5つの現在。-- 清水書院
歴史総合パートナーズ 12「国語」ってなんだろう。-- 清水書院



# 図書館からのお知らせ



歴史総合パートナーズ 13 なぜ「啓蒙」を問いつけるのか. -- 清水書院
武士の時代はどのようにして終わったのか
歴史からひもとく竹島
北方領土のなにが問題？
民主化への道はどう開かれたか：近代日本の場合
大衆はどう国民化されたのか：世論のメディア史
起業の科学：スタートアップサイエンス
リーン・スタートアップ：ムダのない起業プロセスでイノベーションを生み出す
LC
吸着の科学
ガスクロ自由自在GC, GC
有機質量分析
スタートアップ・マニュアル：ベンチャー創業から大企業の新事業立ち上げまで
質量分析学
文化が違えば、心も違う？：文化心理学の冒険
ことばで愛し、ことばでたたかう：日本文学の宝石箱
あなたが政治について語る時
スガモブリズン：占領下の「異空間」
プレートテクトニクス・鉱物と岩石・火成岩・火山
質量はなぜ存在するのか：「質量の謎」から始まる素粒子物理学入門
堆積・変成・変形・放射年代測定・地震・地球の内部構造
熱力学
熱力学入門
図解熱力学の学び方
技術英語のキー構文・キーワード活用辞典：例文詳解
スラック実力がつく評判の線形代数キャンパス・ゼミ：大学の数学がこんなに分かる！単位なんて楽に取れる！
理工系のための解く！振動・波動（理工系のための解く！シリーズ）
熱・波動，原子と分子
核融合入門：高温プラズマの閉じ込め
原子炉入門
振動・波動・光講義ノート
データサイエンス入門
データサイエンス応用基礎
オプトエレクトロニクス：光デバイス入門
誇り高い技術者になろう：工学倫理ノススメ
技術倫理
工学倫理入門
新技術者になるということ：これからの社会と技術者
不可逆過程の熱力学入門
科学者をめざす君たちへ：科学者の責任ある行動とは
わかりやすい放射線物理学
放射線物理学
放射線計測学
磁気と材料
技術者になるということ：これからの社会と技術者
技術者による実践的工学倫理：先人の知恵と戦いから学ぶ
技術者による実践的工学倫理：先人の知恵と戦いから学ぶ
実践的工学倫理：みじかく、やさしく、役にたつ
実践的工学倫理：みじかく、やさしく、役にたつ
アトキンス 物理化学 上 第4版. -- 東京化学同人.
アトキンス 物理化学 下 第4版. -- 東京化学同人.
アトキンス物理化学要論 第2版. -- 東京化学同人.
熱力学
実録Fukushima：アメリカも震撼させた核災害

材料科学：基礎と応用
熱統計力学
熱統計力学
波・光・熱
金属の凝固
電磁気学
電磁気学
光学
基礎科学のための数学的手法
物理学
基礎材料工学
地球エネルギー論
振動・波動論講義：物理実験を取り入れて
初等量子力学
ナノ・マイクロスケール機械工学
基礎エネルギー工学
環境とエネルギーの科学入門
初等力学
大田昌秀：沖縄の苦悶を体現した学者政治家
クーデター：政権転覆のメカニズム
三位一体：父・子・聖霊をめぐるキリスト教の謎
政治資金規正法：政治活動と民主主義のルールブック
中華料理と日本人：帝国主義から懐かしの味への100年史
帝国陸軍：デモクラシーとの相剋
雑草散策：四季折々、植物の個性と生きぬく力
日本終戦史1944-1945：和平工作から昭和天皇の「聖断」まで
琉球処分：「沖縄問題」の原点
人はなぜ結婚するのか：性愛・親子の変遷からパートナーシップまで
健康寿命と身体科学：老化を防ぐ、50歳からの「運動・食事・習慣」

テクノネット久留米
スターリングエンジンの設計
集合への30講
やさしい高校数学〈数学Ⅲ・C〉：はじめての人もイチからわかる
解析力学
公式TOEIC Listening & Reading 問題集 11. -- 国際ビジネスコミュニケーション協会.
公式TOEIC Listening & Reading 問題集 11. -- 国際ビジネスコミュニケーション協会.
ジョーンズ有機化学
熱音響デバイス
修行者達の唯識思想
帝国以後：アメリカ・システムの崩壊
やさしい高校数学〈数学2・B〉：はじめての人もイチからわかる
ゲージ理論・一般相対性理論のための微分幾何入門
ジョーンズ有機化学
バイオビルダー：合成生物学をはじめよう
図でよくわかる 機械材料学
一般相対性理論を一步一步数式で理解する
出るとこだけ！基本情報技術者科目B：[対応試験FE]
大江戸省エネ事情
トランジスタ技術SPECIAL No.169(2025年1月号)電子回路設計ツール大全[DVD2枚付き]
TRSP No.148回路図の描き方から始めるプリント基板&設計&製作入門(トランジスタ技術SPECIAL)





下記のとおりお知らせします。開館日時の変更にはご注意ください。

#### 特別（長期）貸出について



冬期休暇中の長期貸出は下記のとおりです。

対象期間：12月5日（金）～24日（水）  
返却期限：1月9日（金）  
貸出冊数：5冊以内  
一般利用者及び教職員は通常貸出です。

#### 開館日時の変更及び休館日について



冬季休業及び年末年始は下記のとおりです。

12月25日（木）～1月4日（日）休館  
1月5日（月）～1月7日（水）9時～17時  
1月8日（木）9時～20時  
※以降通常どおり

#### 卒業・修了予定者への貸出等について



今年度卒業・修了予定者への貸出は下記のとおりです。

貸出：2月13日（金）まで  
返却：2月27日（金）まで

#### 編集後記

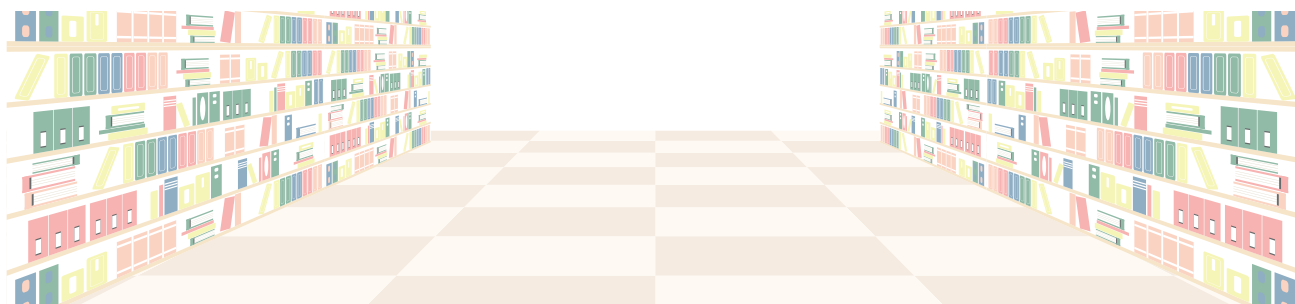
図書館だよりは、このたび**記念すべき第100号**の発行を迎えることができました。これまで原稿を寄せてくださった学生、教員の方々、そして、長きにわたり図書館だよりを支えてくださった**すべての皆様に、心より感謝申し上げます。**

今号も様々なジャンルの本をご紹介いただきました。完成した原稿を拝読し、私自身の学生時代に思いを馳せました。私にとって図書館は\*\*「秘密基地」\*\*のような場所でした。放課後、週の半分は書棚から本を選び、閉館時刻まで過ごしたことは、今となっては懐かしい思い出です。

この図書館だよりが、**皆様の新たな一冊との出会い**に繋がれば幸いです。

また、久留米高専図書館では、段ボール製の特製ガチャマシンを図書館入口付近に設置しています。カプセルの中身は開けてみてのお楽しみ。ぜひ図書館に足を運び、ガチャを回して、素敵な「何か」を持ち帰ってください。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

（図書館長 菰田 智恵子）



発行日：令和7年12月12日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Tel：0942-35-9306  
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号  
E-mail：L-staff.SAD@ON.kurume-nct.ac.jp